









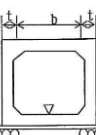


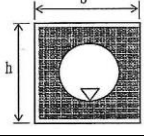

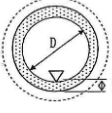
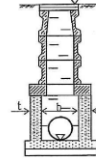
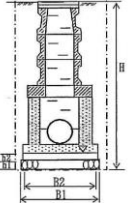
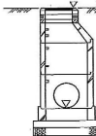
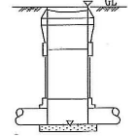


出来形検査基準規格値(mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第8編 下水道編	第1章 開削工	8-1-1 管路掘削	深さ h	±30	施工延長200mにつき1箇所以上測定。		
			幅 B	-50			
	8-1-1 管路埋戻	基準高▽	±30	施工延長200mにつき1箇所以上測定。			
	8-1-2 管布設 (自然流下管)	基準高▽	±30	基準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。			
		中心線の変位(水平)	±50				
		勾配	設計勾配±20%				
		延長 ℓ	-ℓ /500 かつ +200				
		総延長 L	-200				
	8-1-2 短形渠 (プレキャスト)	基準高▽	±30	基準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。			
		中心線の変位(水平)	±50				
		勾配	設計勾配±20%				
		延長 ℓ	-ℓ /500 かつ +200				
		総延長 L	-200				
8-1-2 圧送管	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所の割合で測定する。				
	中心線の変位(水平)	±50					
	総延長	-200					
8-1-3 砂基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。				
	幅 B	-50					
	厚さ h	-30					
8-1-3 砕石基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。				
	幅 b	-50					
	厚さ h	-30					
8-1-3 コンクリート基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。				
	幅 b	-30					
	厚さ h	-30					
8-1-3 まくら土台基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。				
8-1-3 はしご胴木基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。				
	幅 b	-30					
	厚さ h	-30					
8-1-4 現場打水路	基準高▽	±30	基準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。				
	中心線の変位(水平)	±50					
	幅 b	-30					
	高さ h	±30					
	厚さ h	-20					
	勾配	設計勾配±20%					
	延長 ℓ	-ℓ /500 かつ +200					
総延長 L	-200						
8-1-5 鋼矢板土留	基準高▽	±50	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。 100m未満は、1施工箇所につき2箇所測定する。				
	根入長 L	設計値以上					
	変位	100					

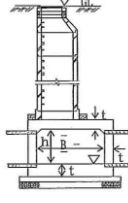
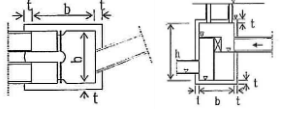

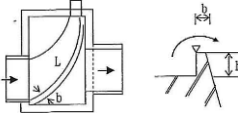

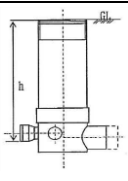
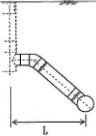
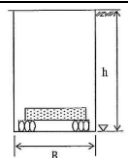
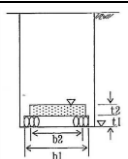
第8編下水道編

出来形検査基準規格値(mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第8編 下水道編	第2・3章 小口径推進工・推進	8-2-1 推進工	基準高▽	±50	基準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。		
			中心線の変位(水平)	±50			
			勾配	設計勾配±20%			
			延長 ℓ	- ℓ /500 か+200			
			総延長 L	-200			
	8-2-2 空伏工	基準高▽	±50	基準高、中心線のずれ、延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を必ず測定。			
		幅 b	-30				
		高さ h	-30				
		中心のずれ	±50				
		勾配	設計勾配±20%				
第4章 シールド工	8-4-1 掘進工	基準高▽	±50	基準高、中心線の変位(水平)は、セグメント20リングにつき1箇所測定。 延長ℓはマンホール間を測定する。			
		中心線の変位(水平)	±100				
		延長 ℓ	- ℓ /500 か+200				
	8-4-2 二次履工	基準高▽	±50	基準高、中心線の変位(水平)、二次履工厚、仕上がり内径は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 二次履工厚は、上下左右4点を測定する。 延長ℓはマンホール間を測定する。			
		中心線の変位(水平)	±50				
		二次履工 t	-20				
		仕上がり内径 D	±20				
		勾配	設計勾配±20%				
		延長 ℓ	- ℓ /500 か+200				
	第5章 マンホール工	8-5-1 標準マンホール工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。 基準高は、マンホール輪の天端高とする。		
幅 b (内法)			-30				
壁厚 t			-20				
人孔天端高			±30				
標準マンホール基礎工		基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。			
		床掘深 H	±30				
		基礎工幅 B1	-50				
		基礎工高 h1	-30				
		コンクリート工幅 B2	-30				
	コンクリート工高 h2	-10					
8-5-2 組立マンホール工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。 基準高は、マンホール輪の天端高とする。				
	人孔天端高	±30					
8-5-3 小型マンホール工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。 基準高は、マンホール輪の天端高とする。				
	人孔天端高	±30					

第8編下水道編

出来形検査基準規格値(mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第8編 下水道編	第6章 特殊マンホール工	8-6-1 現場打ち特殊人孔	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。		
			幅 b	-30			
			高さ h	±30			
			壁厚 t	-20			
			人孔天端高	±30			
	8-6-2 伏せ越し室・雨水吐室工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。			
		幅 b (内法)	±30				
		高さ h	±30				
		厚さ t	-20				
	8-6-3 伏せ越し管工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。			
		中心線の変位	±30				
	8-6-4 越流堰(雨水吐室)	越流堰	基準高▽	±10	基準高は、中央部および両端部を測定する。 幅、高さ、延長は、5施工箇所につき1箇所以上測定する。		
			幅 b(厚さ)	±20			
			高さ h(深さ)	±30			
			延長 L(長さ)	-20			
中継ポンプ施設		基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。			
		幅、長さ B	-30				
		深さ h	-30				
第7章 取付管及びます工	8-7-1 公共ます	ます深 h	±30	5基につき1箇所以上測定。			
	8-7-2 取付管	延長(L)	-200	5基につき1箇所以上測定。			
第11章 立坑工	8-11-1 立坑工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。			
		寸法 B	±100				
		深さ h	±30				
	立坑土工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。			
		碎石基礎幅b1	-50				
		碎石基礎厚t1	-30				
		底版コンクリート基準高	±30				
底版コンクリート幅b2	-30						
底版コンクリート厚t2	-10						